

"皆様のご支援が小樽の未来につながります"

~ 企業の皆様へ ~

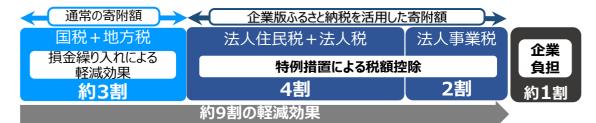
企業の皆様のご支援が小樽のまちづくりの大きなチカラとなります。

皆様からのご支援は、小樽市の「活力あるまち、持続可能なまちづくり」の取組に 活用させていただきます。小樽市への企業版ふるさと納税をぜひご検討ください。

🕸 制度活用の概要

- ・企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けれられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除の措置が受けられる制度です。
- ・企業版ふるさと納税として寄附を行った場合、これまでの損金繰入による軽減効果(寄附額の約3割)に加え、特例措置として税額控除(寄附額の最大6割)が受けられ、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで軽減されます。







≪企業版ふるさと納税を行う主なメリット≫

社会貢献/ 企業 P R ^{自治体との新たな} パートナー シップの構築

地域資源を生かした **新規事業展開** 寄附金額の約9割 **税金軽減**

逾 制度活用の留意事項

- ・本社が小樽市外にある企業が対象
- 1回当たり10万円以上の寄附が対象
- 寄附を行うことに対する利益供与の禁止

ベ ネフ 1 ッ

【寄附額10万円以上】

- 市ホームページに企業名等を掲載お礼状の送付

【寄附額100万円以上】※上記に加え

- ・寄附贈呈式の開催(報道依頼あり)・市長との意見交換・感謝状の贈呈

【寄附額1,000万円以上】※上記に加え・国の紺綬褒章推薦

寄附手続きの流れ

①寄附の相談・申出

② 寄附対象事業を 選択の上、寄附 申出書を市に提出

③寄附金納付

④市は入金確認後、

- 寄附金受領証送付
- ・ 寄附企業名等を市HPで公表

小樽市は該当事業 の実施に寄附金を 活用し、地方創生 を推進

ひと旗

小樽市の地方創生プロジェクトの紹介

安心して子どもを生み育てることの できる環境づくりプロジェクト

妊娠・出産から子育て、教育まで切れ目 なく支援する環境づくりの推進のため、 子育て支援と教育環境の充実を柱に未来 を担う子どもを育む取組を進めています。









小樽市移住・定住促進 「ひと旗」プロジェクト

スローガン「ここが、ひと旗あげる場所。小樽市」のもと、選 ばれるまちづくりを進め、移住者の増加による人口減少の抑制 を目指しています。小樽市の魅力発信のほか、住居や仕事探し のサポート、移住に伴う起業、移住後の相談など官民連携で取 組をしています。

【まち・ひと・しごと創生推進事業 I -③】



小樽公園「こどもの国」リニューアル プロジェクト

次の世代に遊びの思い出をつなぐ公園へ! 小樽公園の遊具広場を再整備し、新たな 「こどもの国」として、年齢や発達段階に 応じた新たな遊具の導入などを行います。

【まち・ひと・しごと創生推進事業 I -①】







「ゼロカーボンシティ小樽市」 推進プロジェクト

将来にわたって、豊かな自然や文化、歴史 的景観、都市環境、そして安心して心豊か に暮らせる地球環境を次世代に引き継いで いくため、脱炭素社会の実現に向けて、更 なる取組を推進します。

【まち・ひと・しごと創生推進事業 Ⅱ -①】









(第3期小樽市まち・ひと・しごと創生推進事業)

基本目標1 人口減少の抑制と活力あるまち

①次世代をつくる事業・・・子育ての希望をかなえ、未来の創り手を育む環境づくりに資する事業

②しごとをつくる事業・・・地域産業の活性化による安定した働く場の確保と、若年者の地元定着に資する事業

③暮らしの魅力をつくる事業・・・安全・快適な住環境づくりと移住の促進に資する事業

④にぎわいをつくる事業・・・交流人口等による消費の拡大と地域活性化に資する事業

人口減少と高齢化に対応した持続可能なまちづくり 基本目標 2

①みんなで支え合う事業・・・生涯活躍でき、安心して暮らし続けられる環境づくりに資する事業 ②将来に備える事業・・・人口減少下でも暮らしやすい効率的で持続可能なまちづくりに資する事業

奇附のご相談やご質問がございましたらお気軽にお問い合わせください。

小樽市総合政策部 官民連携室

〒047-8660 北海道小樽市花園2丁目12番1号

☎ 0134-32-4111 内線526 ■ furusato@city.otaru.lg.jp 小樽市ホームページでは、寄附をいただいた 企業名など寄附状況を公表しています。



小樽市ホームページはこちら →

パソコンからは「小樽市 地方創生応援税制」で検索